

今後の進め方について

平成 25 年 1 月 22 日
事務局

1. 課題認識

- ・ グリーンイノベーション協議会（グリーンイノベーション戦略協議懇談会を含む。）の役割として、府省の枠組みを超えて推進すべき戦略、取組内容案を具体化するとされているところ。
- ・ この役割のもと、「豊かで活力のある持続可能な成長を実現するエネルギー・環境先進社会」を我が国が 2030 年に目指すべき姿として平成 25 年度科学技術重要施策アクションプラン原案の作成等を実施したが、成果の社会還元を加速するために、戦略、取組内容案のエビデンスに基づいた更なる具体化が必要との認識。

2. 進め方

- ・ グリーンイノベーション推進のために必要な課題をより具体化するため、第4期科学技術基本計画に掲げる課題を基に、イノベーションを生み出せるか、日本の貢献が可能ななどの技術開発戦略の視点で掘り下げて整理。
 - ※構成員及び関係省庁の協力のもと、別添資料のように第4期科学技術基本計画におけるグリーンイノベーションの課題から、さらに必要な重要課題、推進方策の提案および具体的な課題を抽出することを想定。
 - ※産業競争力会議等との連携を深めそれらの議論の内容も適宜反映。
- ・ 課題の整理後、ICT/ナノテクノロジー・材料共通基盤技術検討WGによるシーズ側からの検討結果と連携して、推進すべき課題の重点化について検討。
- ・ エネルギー・環境先進社会を実現するための課題達成型テーマの抽出を目指す。

以上